

ここは未来。

ここは過去。

犬になりたい。

主演 = 森川葵 菅田将暉

チョコリエッタ

人生はいつも、まわり道。

市川実和子
村上淳
須藤藤子
岡山天音
三浦透子
地曳豪
渋川清彦
クノ真季子
梅垣日向子
宮川一郎太
中村敦夫

ここは今。

風間志織監督作品

原作 大島真寿美 (『チョコリエッタ』 角川文庫)

脚本 風間志織 及川章太郎

プロデュース 伊藤直克 横濱豊行

撮影 石井勲 照明 大坂章夫 録音 湯脇勝雄

音楽 丸尾知行 音楽 鈴木治行 スクリプター 田口良子

VFX コンポジット 大野俊太郎 助監督 石井晋一

2014 日本 DCP カラー 159 分

配給・宣伝 太秦株式会社

suzufukudo.com/chokolietta

第27回 東京国際映画祭
日本映画スプラッシュ部門
正式出品

第39回
香港国際映画祭
正式出品

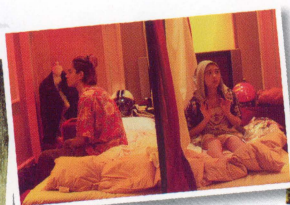
フェデリコ・フェリーニ監督作『道』
製作60周年記念映画



犬になりたい少女と呪いをかけられた先輩、
ふたりはちょっぴり不思議な旅に出る。

人間なんてまっぴら。

「犬になりたい。」進路調査書にそう書いて担任から呼び出しをくらった知世子(森川葵)。大人になるって何かを諦めること——？幼稚園の夏休み、家族旅行の道中で事故に遭って母を亡くした知世子は、それ以後、愛犬のジュリエッタを心の支えにしていた。けれどそのジュリエッタも亡くなってしまい、からっぽの心に苛立ちだけがつのる16歳の夏。そんなある日、映画好きで変わり者の先輩、正宗(菅田将暉)の強引な依頼で、彼が撮る映画の主人公になることに。不機嫌な知世子にカメラを向ける正宗もまた知世子と同じ思いを抱えていた。まるで大人の世界から呪いをかけられたような共通の苛立ちを抱えるふたりは、“ここじゃないどこか”を目指して旅に出ることを思いつく。



大人なんてくらえ。



大島真寿美の青春小説『チョコリエッタ』の透明感あふれる世界

主演は、10代に絶大な支持を誇る「Seventeen」の人気モデルであり、『劇場版 零〜ゼロ〜』『湯き。』、宮藤官九郎脚本のドラマ「ごめんね青春!」などで瑞々しい存在感が注目を浴びる森川葵、そして『共喰い』『そのみにて光輝く』で天才的な演技をみせつけ映画界を席巻する若手実力派・菅田将暉。監督は、『火星のカノン』『せかいのおわり』などで海外でも高い評価を受けている風間志織。文芸界新人賞

受賞作家・大島真寿美の青春小説「チョコリエッタ」を10年の構想を経て映画化した。夢と現実が入り混じる遊び心いっぱいの映像で、映画史に燦然と輝く巨匠フェデリコ・フェリーニにオマージュを捧げている。さらに、忌野清志郎の「jump!」をカバーした、森川葵が歌うエンディング曲が主人公の思いとリンクしていく。

みんなが当たり前に進んでいく未来に苛立ち戸惑う、そんな青春の季節。笑ったり怒ったりいじけたり転んだり、ちぐはぐな少女と先輩が旅の終わりに見つけたものとは——。



チョコリエッタ
suzufukudo.com/chokolietta

森川葵 菅田将暉 市川実和子 村上淳 須藤温子 岡山天音 三浦透子 地曳豪 浅川清彦 クラウゼ 梅垣日向子 宮川一郎太 中村敦夫
監督=風間志織 原作=大島真寿美(「チョコリエッタ」角川文庫) 脚本=風間志織 及川章太郎 プロデューサー=伊藤直克 横濱豊行
撮影=石井勲 照明=大坂章夫 録音=湯船房雄 美術=丸尾知行 音楽=鈴木治行 スクリプター=田口良子 VFXコンポジット=大野俊太郎
助監督=石井晋一 製作=寿々福堂/アン・エンタテインメント 2014年/日本/DCP/カラー/159分 配給:太秦 ©寿々福堂/アン・エンタテインメント

2015年

1/17(土)新宿武蔵野館にてロードショー

特別鑑賞券1,500円(税込) 絶賛発売中! (当日一般1,800円の券) ほか全国順次公開

劇場窓口で買い求めの方に、オリジナルポストカードセット(2枚組)をプレゼント! ◎数量限定◎一部劇場では取り扱っておりません

JR新宿駅中央東口 ビックロ裏 武蔵野ビル3F

新宿武蔵野館

☎03(3354)5670 shinjuku.musashino-k.jp